

# 第1回大阪体育大学中長距離競技会

開催日:平成26年4月26日(土)

場所:浪商学園陸上競技場

種目	名前	学年	記録	着順	備考
1500m	竹山 楓菜	1年	4分53秒27	3 (10名中)	
3000m	渡部 貴江	1年	10分08秒81	1 (11名中)	
3000m障害	越水 香菜美	1年	11分33秒78	4 (7名中)	初レース
	水元 みのり	1年	12分37秒86	6 (7名中)	初レース

## 【山本コメント】

2週間後の関西インカレに向けた調整的な位置づけとして、本競技会に出場した。日差しが強いうえに風が強く吹くという、やや走りにくい条件下でのレースとなった。

竹山は、現在取り組んでいる800mではなく、本人の希望で、距離を伸ばした1500mに出場した。自己ベストを出した3週間前のレースの時よりも速い前半の入りであったが、中盤以降にペースを落とし、自己ベストに約3秒及ばない記録でゴールした。やや体調を崩していたようなので、良い体調の時に再度1500mに挑戦してほしい。関西インカレの800mでは、現状の力を100%出し切れるレースを期待したい。

渡部は、2周目以降ゴールまで先頭を引っ張った。本人の目標タイムには及ばなかったが、気象条件と競走メンバーに恵まれれば、自己記録9分55秒75の更新は十分に期待できる。関西インカレの5000mでは、関西の他校の学生選手たちと切磋琢磨して、自己記録を更新できるよう期待したい。

越水と水元は、本人たちからの希望で、自身初レースとなる3000m障害にチャレンジした。初めての障害レースということで、2人とも大障害を飛び越えるのに苦労していたようだが、再挑戦してみたいという感想をレース後に聞いたことは良しとしたい。2人とも障害を越える技術が未熟なので、この種目を究めていくのであれば、今後その練習が不可欠である。なお越水のタイムは、6月の日本学生個人選手権の標準タイムをクリアした。

記録会は、自分の現状を試すための非常に貴重な実践の場である。新しい種目、新しいレース展開、速いペースに積極的に挑戦して、経験値を高めてほしい。